

2024年5月10日

各位

会社名 株式会社中央倉庫
代表者名 代表取締役社長執行役員 木村 正和
(コード番号 9319 東証プライム)
問合せ先 代表取締役専務執行役員
企画管理本部長 谷奥 秀実
TEL 075-313-6151

第7次中期経営計画の連結業績目標値の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2022年3月22日に公表いたしました第7次中期経営計画「Let's TRY! 2024」(2022年度～2024年度)の連結業績目標値を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。なお、修正後の数値は、本日発表しました決算短信の2025年3月期業績予想の数値と一致しております。

記

1. 修正内容

連結業績目標

(単位：百万円)

	当初目標値	修正後の 目標値	当初目標値 比 (%)	2024年3 月期実績 比 (%)	2024年3 月期実績
営業収益	29,000	27,500	△5.2	3.7%	26,512
営業利益	2,440	2,050	△16.0	6.0%	1,934
経常利益	2,720	2,350	△13.6	5.4%	2,229
営業利益率	8.4%	7.5%	—	—	7.3%
経常利益率	9.4%	8.5%	—	—	8.4%
ROIC (投下 資本利益率)	5.0%	4.5%	—	—	4.3%

※ROIC = (営業利益 + 受取利息・配当) ÷ (純資産 + 有利子負債)

2. 修正理由

当社は、2025年3月期を最終年度とする第7次中期経営計画「Let's TRY! 2024」において、自ら能動的に行動する「自身にTRY!」、挑戦する風土を創って分かち合う「組織でTRY!」、社会に応える・つなげる「社会へTRY!」、これら3つのTRY!に取組み、施策展開をおこなってまいりました。しかし、当社を取り巻く経営環境は、円安・物価高による企業間物流の低迷により貨物全体の取扱量が伸び悩み、また、燃料・動力費の高止まりによる影響が続いております。今後、在庫調整等が進み若干の物量の回復を見込むものの、輸出入を含めた貨物全体での荷動きは低調な傾向が続くと予想され、また、燃料・動力費

の高止まり、外注費用の増加や人材への投資が増えることも考えられ、現中期経営計画の最終業績目標値について見直しをすることといたしました。なお、現中期経営計画の戦略基本方針、具体的取組み、設備投資計画および株主利益還元策につきましては、内容の変更はございません。当社は、引き続き、取引先との密着性の強い選ばれる物流企業として、更なる事業の展開を図ってまいります。

なお、2025年3月期における配当予想につきましては、1株当たり年間配当金は、36円00銭を予定しております（中間配当金15円00銭、期末配当金21円00銭を予定しております）。

本プレスリリースに含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。従って、実際の業績等はさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上